

## スマートフォン・ゲームの適切な使用について（お願い）

向暑の候、皆様方におかれましては、平素から教育活動にご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年、子どもたちがスマートフォンやゲームを長時間利用したり、GIGA スクール構想の推進に伴い、クロームブックを利用したりする機会が増えました。このことにより、ネット上のいじめや犯罪被害につながるケースが問題となっております。

また、里庄町では、教育委員会、学校、PTA、役場の各課と連携して、子どもたちがネット上のいじめや犯罪に巻き込まれないようにするため、児童生徒のよりよい生活習慣の構築を目的に、町全体でスマートフォンやゲーム等の使用についてのルールづくりを推進しております。子どもたちが、適切な使い方を身につけること、そのためにも、ご家庭での見守りやご指導が重要となります。

子どもたちの健全育成に向けて、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 取り組みの内容

- \*家庭において、子どもと保護者がスマートフォン・携帯の必要性や使い方、時間について話し合い、家庭内のルールをつくる。決めたルールを守るように徹底する。**スマートフォン・携帯の使い方のルール作りは保護者の責任です。その責任を果たすことで、子どもを守ることに繋がります。**

#### 取り組み例

- (1)「必要性について一緒に考え、不必要ならば持たせない」
- (2)「保護者が午後9時以降はスマートフォンを預かる」
- (3)「家に帰ったら親の目の届くところへ置く」
- (4)「ゲームも午後9時までとする」

※里庄町の統一ルールとしては、「使うのであれば午後9時までの使用とする。家庭の事情により、家庭内のルールが弾力的になる場合も考えられるが、友達等には、午後9時以降はメールやラインを送らないようにする。」となっています。

- ※ クロームブックにつきましては、小学生は午前6時から夜9時までの間、中学生は午前6時から夜10時までの間だけ、利用可能な設定にしています。

#### 2 この取り組みによる目指す姿

- \*学校において、学級や生徒会などで、スマートフォン・携帯電話の使い方について考え、話し合い、子ども自身が、制限の必要性について理解し、自分の目標に向かって一生懸命努力しようとする。
- \*「親が注意しやすい」、「子どもが誘いを断りやすい」環境を地域が一体となつてつくことで、子どもが、主体的に規則正しい生活を送ろうとする。
- \*メールやライン等を送る時には、時間や回数、内容等を考え、相手の気持ちも考えて行動しようとする。

**子どもを守るのは、社会の大人全体の責任です。子どもの一番身近にいる大人として、まずは、家庭内のルール作りについて取り組みましょう。ご家庭で、お子様としっかり話し合っ、子どもが納得するルールづくりを進め、ルールを守る取り組みにご協力をお願いします。**